

生命のメッセージ展 in 国会 Part III 2024

【会場】衆議院第一議員会館

下記日程にて、衆議院第一議員会館内の二箇所で開催いたします。

	多目的ホール	国際会議室
5月14日 ^火	10:00より開会式 展示時間10:00～17:00	講演会 14:00～ 講師／赤田ちづる 御手洗
5月15日 ^水	展示時間10:00～17:00	映画上映 「グリーフケアの時代に」 ※時間は調整中
5月16日 ^木	展示時間10:00～16:00 16:00より閉会式	

講演会『きょうだいを 犯罪被害で喪って』

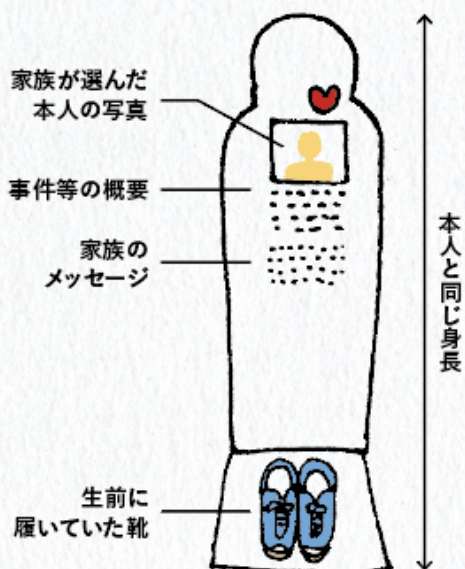
講師／赤田ちづる

約20年前に飲酒ひき逃げ事件で弟を亡くした遺族であり、事件や事故、病気などできょうだいを亡くした遺族で作る「栞(しおり)の会」で代表を務める。関西学院大 悲嘆と死別の研究センターでは研究支援員として交通事故の遺族らの研究や支援に携わる。

講師／御手洗

2004(平成16)年の佐世保小6女兒殺害事件の被害者の兄。事件後、家族を支えるために自身の気持ちを隠して生活していたため過度な負担がかかり、生活上の困難を抱えるなどの経験をし、現在は全国各地で講演活動を実施している。

〈主催〉
特定非営利活動法人KENOTO <https://kento.holy.jp>
特定非営利活動法人いのちのミュージアム <https://www.inochi-message.com>



て頂きたいと願っています。

多くの人々に現実を知り、生命の重さを考えてもらうため、「生命のメッセージ展」は日本全国、そして世界各地へと巡回展をしています。国会での展示は今回で3回目の開催となります。一人でも多くの人に「メッセージャー」と出会っていただき、そのメッセージをうけとめて頂きたいと願っています。

犯罪・事故・いじめ・医療過誤・気飲ませなどによって、理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。犠牲者ひとりひとりの等身大の人型パネルはメッセージャーと呼ばれ、その胸元には本人の写真や家族の言葉を貼り、足元には「生きた証」である靴を置いて、命の大切さを伝えています。

聞こえますか、
声なき生命のメッセージ。

過去の開催例(奈良県内にて)

